

【様式第9号 その1 (活動費助成)】

令和6年度 大阪府福祉基金地域福祉振興助成 事業完了報告書 (活動費助成)

a	報告日	令和6年 8月 15日		事業の最終日から15日以内ですか	
b	団体名 (法人格も記載)	(フリガナ) ○○○ノカイ		○○○の会	
c	代表者 (役職・氏名)	(フリガナ)	マルマル マルマル	法人格・役職・フリガナ (氏名のみ)を記入してください	
		(役職)	会長	(氏名)	○○ ○○
d	団体の所在地	〒540-8570 大阪市中央区大手前3-2-12			
		電話	06-6944-6663	FAX	06-6944-6681
e	連絡担当者 (※①が代表者の場合は、必ず②に代表者以外の事務担当者をご記入ください。)(※昼間の連絡が可能な連絡先をご記入ください。)	連絡先	<input checked="" type="checkbox"/> ①事務所 <input type="checkbox"/> ②自宅 <input type="checkbox"/> ③勤務先 <input type="checkbox"/> ④その他 ( )		
		①担当者 氏名	(フリガナ) 昼間連絡のつく連絡先	電話	090-●●●●-0090
			○○ ○○	FAX	(06)6944-6681
		②担当者 氏名	(フリガナ) △△ △△	電話	090-△△△△-0090
			△△ △△	FAX	(06)6944-6681
				e-mail	chiiki@sbox.pref.osaka.lg.jp
				e-mail	chiiki@sbox.pref.osaka.lg.jp
	書類等の送付先住所及びあて名	送付先住所	(団体の所在地と異なる場合記載してください。(同一の場合は空欄)) 〒 -		
		あて名	交付申請書とおりの事業名を記入してください		
f	事業名	知的障がい者の自立のためのサマーキャンプ		交付申請書と同じ区分に <input checked="" type="checkbox"/>	
g	事業区分	<input type="checkbox"/> 福祉活動機器購入 <input type="checkbox"/> 普及啓発 <input checked="" type="checkbox"/> 社会参加推進 <input type="checkbox"/> 講演会等開催 <input type="checkbox"/> その他			
h	事業実施期間 (※機器購入日)	令和6年8月1日 ~ 令和6年8月2日			
i	事業の主な実施場所 (※機器使用場所)	所在地	○○市○○町○○ 1丁目1-1		
		名称	○○スポーツセンター	①+②+③+④=合計	⑤+⑥+⑦=合計
j	参加人数	合計	50人	左記人数内訳	① 障がい児者 15人
					② 高齢者 0人
					③ 子ども 0人
					④ その他 35人
					⑤ 自団体役員・自団体職員/スタッフ・自団体会員 30人
					⑥ 自団体以外のボランティア 5人
					⑦ 上記以外 15人
					① + ② + ③ + ④ = ⑤ + ⑥ + ⑦

## 記入上の注意事項等

### a : 報告日

報告年月日を記入してください。当該事業完了報告書は事業完了日（最終の実施日）の翌日から15日以内に提出してください。

### b : 団体名

団体名は略称ではなく申請団体の正式名称を記入してください。申請書と同じ名称で記入してください。

### c : 代表者名（役職・氏名）

団体の役職・代表者氏名と、フリガナを記載してください。

### d : 団体の所在地

団体の住所（郵便番号を含む）、電話番号、ファックス番号を記入してください。

### e : 連絡担当者及び書類等の送付先

・当該事業における、事務手続きを行う担当者の氏名、昼間に連絡がとれる連絡先電話番号（携帯電話可）、ファックス番号及びメールアドレスを記入してください。

（※ファックス・メールアドレスがない場合は、「なし」と記入してください。）

・※①が代表者の場合は、必ず②に代表者以外の事務担当者をご記入ください。

・※書類等の送付先住所及びあて名については、団体の所在地の住所と異なる場合に記載（送付先のあて名も記入）してください。

### f : 事業名

事業名は交付申請書に記載した事業名で記入して下さい。

### g : 事業区分

事業区分は交付申請で記載したものと同一区分に、に（チェック）を記入してください。

### h : 事業実施期間（※機器購入日）

申請した事業の実施期間（実際に事業を実施した初日から最終日）を記入してください。

※令和6年4月1日～令和7年3月31日の間に完了しているものが対象です。

### i : 事業の主な実施場所（機器使用場所）

申請した事業を実施した場所（※福祉活動機器購入は機器の使用場所）について、所在地と名称を記載してください。

### j : 参加人数

事業に参加したのべ人数について記載してください。また、参加人数の内訳を記載してください。

①+②+③+④ と ⑤+⑥+⑦は同数（合計人数）になります。

※福祉活動機器購入や普及啓発でパンフレットを作成し配付するのみの事業の場合、参加人数のカウントができない申請の場合は、「0」と記入してください。

記入例

【様式第9号 その2（活動費助成）】

事業の実績

【添付書類】

成果物、写真、パンフレット、事業で用いたレジュメ等、実績のわかるもの

記入例を参考に事業内容を具体的に助成金実績計算書と連動するよう、記入してください。

【日時】

【場所】

【講師名】

【参加者数】

【行程】等

どのような事業を実施したのか具体的に記入してください。特に「社会参加推進」を申請された団体は、事業実施場所における活動内容について、当日の行程や交流内容等具体的に記入してください。機器購入の場合は、品名・品番・仕様・数量・保管方法・保管場所を記入し、その機器をどのように活用したのかを具体的に記入してください。）

〈記入例①〉社会参加促進

- R6.8/1 午前 10 時 ●●集合⇒バス移動⇒●●スポーツセンター
  - ・障がい者 15 名とボランティア 35 名がグループ別にディスカッション、障がい者同志が相互理解を深めた。看護師 A 氏同行。
  - ・専門の講師 B 氏の指導の下、日常生活訓練を実施。ボランティアによる相談会他。
- R6.8/2 午前 10 時 ●●スポーツセンター⇒バス移動（休憩含む）⇒到着解散

〈記入例②〉講演会等開催

- R6.〇/〇 午後 1 時受付、同 1 時半開演～3 時
- 場所：ドーンセンター会議室 2
- 講演会名：〇〇
- 講師：大阪 花子（講師謝金〇円）（入場料 0 円）（参加者〇名）

〈記入例③〉福祉活動機器購入

- 品名・品番・仕様 ■ 数量
- 保管場所：法人事務所（住所）の鍵付きロッカー ■ 保管方法：法人代表が管理

事業実施の  
効果等

【添付書類】

参加者のアンケート分析結果など、事業を行った成果・効果がわかるもの

事業の実績だけでなく、府民福祉の向上に寄与できたのか、助成金を活用したことで得られた成果・効果等を具体的に記入してください。

（助成金を使って助成事業を実施したことで事業がどのように今後発展したのか。また、事業を実施することでどのような成果や効果がもたらされたのかを具体的に記入してください。）

〈記入例①〉社会参加促進

- 当事者だけで外出することが困難な障がい者が、ボランティアなどの支えにより、交流の場へ参加し、家族以外とコミュニケーションとることや、専門の講師より日常生活に即した訓練受けることが自立へのきっかけにつながる事業であった。参加者やその家族よりアンケートを実施したところ、「次回も参加したい」など好評であったので続けていきたい。（アンケート添付。また自立訓練の写真を添付）

〈記入例②〉講演会等開催

- 助成金を受けることで、専門的な講師を招聘することができ、オンラインを併用することで予定以上の参加数であった。また活発な意見交換が交わされ、充実したカリキュラムとなった。

〈記入例③〉福祉活動機器購入

- 日立製炊飯器 品名・品番・仕様 ■ 数量 1 個
- 保管場所：●●自治会館の調理室調理棚に保管。
- 月 1 回の高齢者世帯への弁当調理時に、調理室で使用。1 度に 20 人分配膳できる量がまかなえるため、以前より多くの弁当が作れるようになり、広範囲への配達が可能となった。

## 記入上の注意事項等

### k : 事業の実績

- ・実施事業の内容について、できるだけ具体的に（日時、場所、参加者数及び内訳、活動の詳細）を記載してください。
- ・成果物、パンフレット、チラシ、写真（A4の紙に貼付）、レジュメ等、実績のわかる資料を添付してください。
- ・子ども食堂など食事の提供を伴う事業の場合、食事提供については食材費実績一覧表に詳細を記載してください。
- ・様式第9号その3の助成金実績額計算書の助成対象経費と連動するように記載してください。

#### 記入のポイント

(例)

##### ・「社会参加推進事業」

当日の行程、その行程先での事業実施内容、行った先での交流状況など、単なる親睦会旅行、観光旅行や世代間交流事業ではないことがわかるように明確かつ具体的に記載してください。

##### ・「福祉活動機器購入」

購入した機器の内容（品名・品番・仕様・数量・保管方法・保管場所）を記入し、その機器をどのように活用したのかを具体的に記入してください。

### l : 事業実施の効果等

- ・府民福祉の向上に寄与できたか、助成事業を実施したことで得られた成果・効果等を具体的に記載してください。
- ・子ども食堂など食事の提供を伴う事業の場合、食事の提供をツールとして、主目的（児童や保護者の孤立を防ぐなど）の達成、効果等について記載してください。
- ・成果・効果のわかる資料（参加者からのアンケートの分析など）を添付してください。